

様式 - 1

設計委託業務成績評定表

機関名：

委託番号		請負者					着工年月日					平成 年 月 日										
委託名							完成年月日					平成 年 月 日										
請負額		業務内容					検査年月日					平成 年 月 日										
考査項目 (注1)		監督員					主任監督員					検査職員										
		氏名 印					氏名 印					氏名 印										
項目	細別	a	b	c	d	e	割増	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e					
専門技術力	目的と内容の理解	+5	+2.5	0	-5	-9	0															
	現地状況の把握	+5	+2.5	0	-5	-9																
	提案力	+5	+2.5	0	-5	-9												+5	+2.5	0	-7	-13
	業務執行能力	+5	+2.5	0	-5	-9												+5	+2.5	0	-7	-13
	施工計画	+2	+1	0	-2	-4																
	コスト意識	+2	+1	0	-2	-4																
管理技術力	品質管理能力	+5	+2.5	0	-5	-9	+5	+2.5	0	-7	-13											
	打合せ協議	+2	+1	0	-2	-4																
プレゼン力	説明力	+2	+1	0	-2	-4						+5	+2.5	0	-7	-13	+5	+2.5	0	-5	-10	
成果品	目的の達成度						+10						+5	+2.5	0	-5	-10					
	的確な取りまとめ												+10	+5	0	-10	-17.5					
	理解しやすい表現												+5	+2.5	0	-5	-10					
	必要書類の整理												+5	+2.5	0	-5	-10					
工程管理力	工期の遵守	+2	-	0	-	-4	(注5)															
加減点合計		点					点					点										
評定点 (注2)		点					点					点										
TECRIS登録 (注3)												点										
評定点合計 (注4)							点															
特記事項		(監督員)					(主任監督員)					(検査職員)										

(注1) 別紙 - 1による

(注2) 評定点 = 65点 ± 加減点合計

(注3) 登録されていない場合は - 5点 (別紙 - 1参照)

(注4) 評定点合計 = $\times 0.2 + \times 0.3 + \times 0.5 +$

(注5) 別紙 - 2による

評定点合計は四捨五入により整数とする

様式 - 1

測量委託業務成績評定表

機関名：

委託番号		請負者					着工年月日					平成 年 月 日														
委託名							完成年月日					平成 年 月 日														
請負額		業務内容					検査年月日					平成 年 月 日														
考查項目 (注1)		監督員					主任監督員					検査職員														
		氏名		印			氏名		印			氏名		印												
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e										
専門技術力	目的と内容の理解	+5	+2.5	0	-5	-9																				
	現地状況の把握	+2	+1	0	-2	-4																				
	提案力	+5	+2.5	0	-5	-9											+5	+2.5	0	-5	-10					
	技術的内容	+5	+2.5	0	-5	-9																				
	十分な技術力	+5	+2.5	0	-5	-9																				
	安全対策	+2	+1	0	-2	-4											+5	+2.5	0	-5	-10					
管理技術力	調整能力	+5	+2.5	0	-5	-9	+5	+2.5	0	-5	-10															
	打合せ協議	+2	+1	0	-2	-4	+5	+2.5	0	-5	-10															
取組姿勢	密接な連絡	+2	+1	0	-2	-4	+5	+2.5	0	-5	-10															
成果品	目的の達成度						+10	+5	0	-10	-15	+10	+5	0	-10	-20										
	作業規定(注5)						+7.5	+3.5	0	-7.5	-12.5															
	測量の精度						+10	+5	0	-10	-20															
	必要書類の整理						+7.5	+3.5	0	-7.5	-12.5															
工程管理力	工期の遵守	+2	-	0	-	-4																				
加減点合計		点															点					点				
評定点 (注2)		点															点					点				
TECRIS登録 (注3)																						点				
評定点合計 (注4)							点																			
特記事項		(監督員)					(主任監督員)					(検査職員)														

(注1) 別紙 - 1 による

(注2) 評定点 = 65点 ± 加減点合計

(注3) 登録されていない場合は - 5点 (別紙 - 1 参照)

(注4) 評定点合計 = $\times 0.2 + \times 0.3 + \times 0.5 +$

(注5) 作業規定とは、国土交通省公共測量作業規定のことである

評定点合計は四捨五入により整数とする

様式 - 1

地質・環境調査委託業務成績評定表

機関名：

委託番号	請負者						着工年月日	平成	年	月	日										
委託名						完成年月日	平成	年	月	日											
請負額	業務内容						検査年月日	平成	年	月	日										
考查項目 (注1)	監督員					主任監督員					検査職員										
	氏名		印			氏名		印			氏名		印								
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e					
専門技術力	目的と内容の理解	+5	+2.5	0	-5	-9															
	現地状況の把握	+2	+1	0	-2	-4															
	提案力	+5	+2.5	0	-5	-9											+5	+2.5	0	-5	-10
	技術的内容	+5	+2.5	0	-5	-9															
	十分な技術力	+5	+2.5	0	-5	-9															
	安全対策	+2	+1	0	-2	-4											+5	+2.5	0	-5	-10
管理技術力	調整能力	+5	+2.5	0	-5	-9	+5	+2.5	0	-5	-10										
	打合せ協議	+2	+1	0	-2	-4	+5	+2.5	0	-5	-10										
取組姿勢	密接な連絡	+2	+1	0	-2	-4	+5	+2.5	0	-5	-10										
成果品	目的の達成度						+10	+5	0	-10	-15						+10	+5	0	-10	-20
	既存資料の収集																+7.5	+3.5	0	-7.5	-12.5
	解析結果																+10	+5	0	-10	-20
	必要書類の整理											+7.5	+3.5	0	-7.5	-12.5					
工程管理力	工期の遵守	+2	-	0	-	-4															
加減点合計		点					点					点									
評定点 (注2)		点					点					点									
TECRIS登録 (注3)												点									
評定点合計 (注4)							点														
特記事項		(監督員)					(主任監督員)					(検査職員)									

(注1) 別紙 - 1による

(注2) 評定点 = 65点 ± 加減点合計

(注3) 登録されていない場合は - 5点 (別紙 - 1参照)

(注4) 評定点合計 = $\times 0.2 + \times 0.3 + \times 0.5 +$

評定点合計は四捨五入により整数とする

(改正後)

様式 - 1

補償調査委託業務成績評定表

機関名：

委託番号		請負者		着工日 年 月 日	平成 年 月 日								
委託名				完成日 年 月 日	平成 年 月 日								
請負額		業務内容		検査日 年 月 日	平成 年 月 日								
考 査 項 目		監 督 員				主 任 監 督 員				検 査 職 員			
		氏 名		印		氏 名		印		氏 名		印	
項 目	細 別	a	b	c	d	a	b	c	d	a	b	c	d
専門技術力	現地状況の把握	-	0	-3	-5	-	0	-5	-10				
	提案力	+5	0	-3	-10					+10	0	-10	-20
	補償基準に精通	+10	0	-5	-10	+25	0	-10	-15				
管理技術力	権利者対応	-	0	-3	-10					-	0	-5	-15
取組姿勢	発注者との連絡等	-	0	-3	-10	-	0	-5	-15				
成果品	必要資料の収集	-	0	-3	-10	-	0	-5	-15				
	単純ミスの有無	-	0	-	-10	-	0	-	-20				
	成果品の整理	+10	0	-5	-10					+15	0	-10	-20
工程管理力	工期の遵守									-	0	-	-20
加減点合計		点				点				点			
評 定 点 (注1)		点				点				点			
評定点合計 (注2)		点				点				点			
特 記 事 項		(監 督 員)				(主 任 監 督 員)				(検 査 職 員)			

(注1) 評定点 = 75点 ± 加減点合計

(注2) 評定点合計 = $\times 0.2 + \times 0.3 + \times 0.5$

評定点合計は、四捨五入により整数とする。

項目	細別	a	b	c	d	e
専門技術力	目的と内容の理解	業務の目的、内容を非常に良く理解していた	よく理解していた。	普通	あまり理解していなかった	全く理解していなかった
	現地状況の把握	現地調査を綿密に行い、現地を十分把握していた。	aほどではないが、よく把握していた	普通	あまり把握していなかった	現地調査を行ってはず、現地を全く把握していなかった
	提案力	検討された提案内容が非常に優れていた	検討された提案内容が良かった	普通	検討された提案内容が単純なものであった	提案内容が全局的を得ていなかった
	業務執行能力	検討項目の設定及び業務実施における技術的内容が非常に適切であった	aほどではないが、良かった	普通	あまり適切でなかった	全く適切でなかった
	施工計画	現地条件を十分把握した 施工計画であった	aほどではないが、よく把握した施工計画であった	普通	あまり現地を把握せず、施工計画を立てていた	施工計画を実施していなかった
	コスト意識	コスト削減を念頭においた優れた提案があった	aほどではないが良い提案があった	普通	あまり提案がなかった	全くコスト意識がなかった
管理技術力	品質管理能力	ミスを防ぐ努力がなされ、照査が適切になされていた	aほどではないが、照査がなされていた	普通	照査があまりなされていなかった	全く照査がなされていなかった
	打合せ協議	指示、協議事項を正確に理解し、適切な議事録が作成された	aほどではないが、適切な議事録が作成されていた	普通	eほどではないがあまり理解せず議事録が作成されていた	指示、協議事項を全く理解しておらず、議事録も作成していなかった
プレゼンテーション力	説明力	論理的で容易に理解できる説明を行った	aほどではないが、良かった	普通	わかりづらかった	非常にわかりづらかった。
成果品	目的の達成度	当初の業務目的に照らし、満足できる内容の成果となっていた	aほどではないが、ほぼ満足できる内容の成果となっていた	普通	満足できる内容の成果とは言えない中途半端な部分があった	業務目的と全く違う成果物であった
	的確な取りまとめ	検討結果が非常に的確に取りまとめられていた	aほどではないが、良く取りまとめられていた	普通	検討結果の取りまとめが不十分なところがある	検討結果の取りまとめがなされていなかった
	理解しやすい表現	非常に簡潔で理解しやすい表現となっていた	aほどではないが、理解しやすい表現となっていた	普通	eほどではないが、理解しづらい表現があった	全く理解できない表現であった
	必要書類の整理	打合せ資料、照査報告書等の必要な書類の整理が非常に良かった	aほどではないが、よかった	普通	eほどではないが、一部整理ができていなかった	打合せ資料、照査報告書等の必要な書類の整理ができていなかった
工程管理能力	工期の遵守	十分な余裕を持って工期内に完成した		工期内に完成した		工期内に完成しなかった
TECRIS の登録		登録を適切に行った場合 登録を行わなかった場合 「登録を行わなかった場合」とは共通仕様書に定める期限内に登録をしなかった場合をいう	0点 - 5点			

設計委託業務の難易度により、次の通り主任監督員の評定点に加算する。

該当する大項目がない場合	0点
該当する大項目が1つの場合	5点
該当する大項目が2つ以上の場合	10点

大項目	項目	細目
1. 地盤・地質条件に対する特別な検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造物設置位置の地盤がひどく軟弱である ・ 構造物設置位置の地質の状況が非常に悪いもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊な対策（処理）工法の検討が必要なもの ・ 地盤強度の解析等が困難なもの ・ 地すべり、斜面崩壊のおそれがあるもの ・ 地盤の圧密沈下・変形が大きいもの
2. 地形、気象等自然条件に対する特別な検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風や波浪条件が非常に厳しいもの ・ 地下水（地表水）や湧水が特にひどいもの ・ 地形が非常に複雑なもの ・ 上記以外で地形・自然条件が非常に厳しいもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風や波浪の推算が難しいもの ・ 特殊な対策（処理）工法の検討が必要なもの ・ 標準構造物以外の特殊な構造・形式の検討が必要なもの ・ その他、特殊又は特別な地形・自然条件により、特殊又は特別な工法・構造物等の検討が必要なもの
3. 特殊な社会条件に対する特別な検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厳密な騒音・振動対策の検討が必要なもの ・ 高度な水質・大気汚染対策の検討が必要なもの ・ 周辺景観及び国立公園法等により特に（自然）景観に配慮して設計する必要があるもの ・ 特殊な交通対策、輸送計画の検討が必要なもの ・ 計画（周辺）地域に生息する生物に対する慎重な対策の検討が必要なもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊な対策（処理）工法の検討が必要なもの ・ 標準構造物以外の特殊な構造・形式の検討が必要なもの ・ 特に景観に配慮した構造形式、色彩、材料等の慎重な検討が必要なもの ・ 交通渋滞地域において、特別な交通・輸送対策（計画）の検討が必要なもの ・ 生態系への配慮のため、特別な調査や対策の検討が必要なもの ・ その他特殊又は特別な社会条件により、特殊又は特別な工法・構造物等の検討が必要なもの
4. 新工法、特殊工法の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記以外で、新しい工法あるいは特殊な工法の検討を行うもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記以外で新しい工法あるいは特殊な工法の検討を行うもの
5. 新しい理論・公式の採用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい理論・公式を採用したもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい理論・公式等を採用して設計したもの
6. 大規模な仮設備の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模な仮設備の検討が必要なもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダム、トンネル、橋梁の大規模な仮設備の検討が必要なもの ・ 大規模な仮設備構造物の検討が必要なもの
7. その他特殊又は特別な検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記以外の特殊又は特別な構造物等の検討が必要なもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊な設計条件、現場条件等により、上記以外に特殊又は特別な工法・構造物等の検討が必要なもの

測量委託業務成績評価指針

項 目	細 別	a	b	c	d	e
専門技術力	目的と内容の理解	業務の目的、内容を非常によく理解していた	よく理解していた	普通	あまり理解していなかった	全く理解していなかった
	現地状況の把握	現地調査を綿密に行い、現地を十分把握していた	aほどではないが、よく把握していた	普通	あまり把握していなかった	現地調査を行っていない現地を全く把握していなかった
	提案力	検討された提案内容が非常に優れていた	検討された提案内容が良かった	普通	検討された提案内容が単純なものであった	提案内容が全般的を得ていなかった
	技術的内容	業務実施における技術的内容が適切であった	aほどではないが、適切であった	普通	eほどではないが、あまり適切ではなかった	技術的内容に理解出来ない面があった
	十分な技術力	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応において、十分な技術力を有していた	aほどではないが、技術力を有していた	普通	eほどではないがあまり技術力がなかった	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応において、十分な技術力がなかった
	安全対策	事故の未然防止に対する取組みが特によかった	aほどではないが、事故の未然防止に対する取組みが見られた	普通	eほどではないが、事故の未然防止に対する取組みが見られなかった	事故の未然防止に対する取組みが全く見られなかった
管理技術力	調整能力	関連事業者及び地元関係者との調整を積極的に行い苦情が一切なかった	aほどではないが、調整を行いあまり苦情がなかった	普通	eほどではないが、調整があまりされず苦情があった	全く調整がされず、苦情が多かった
	打合せ協議	指示、協議事項を正確に理解し、適切な議事録が作成されていた	aほどではないが、適切な議事録が作成されていた	普通	eほどではないが、あまり理解せず議事録が作成されていた	指示、協議事項を全く理解しておらず、議事録も作成していなかった
取組姿勢	密接な連絡	発注者への密接な連絡を実施するよう努力していた	aほどではないが、努力が見られた	普通	eほどではないが、あまり努力が見られなかった	発注者への密接な連絡を実施するよう努力が全くなかった
成果品	目的の達成度	当初の業務目的に照らし、満足できる内容の成果となっていた	aほどではないが、ほぼ満足できる内容の成果となっていた	普通	満足できる内容の成果とは言えない中途半端な部分が一部あった	業務目的と全く違う成果物であった
	作業規定との整合	作業規定の許容範囲内ですべての作業を適切に実施した	aほどではないが、作業規定の許容範囲内で作業を実施した	普通	eほどではないが、一部不適切なところがあった	作業規定の許容範囲を理解せず作業を実施し不適切であった
	測量の精度	閉合、高低、距離の誤差が少なく非常に精度が高かった	閉合、高低、距離の誤差が少なく精度が高かった	普通	閉合、高低、距離の誤差が多少あり精度が低かった	閉合、高低、距離の誤差があり精度が低かった
	必要書類の整理	契約関係書類、打合せ書類、野帳等の必要書類の整理が非常に良かった	aほどではないが、よかった	普通	eほどではないが、一部整理ができていなかった	契約関係書類、打合せ書類、野帳等の必要書類の整理ができていなかった
工程管理能力	工期の遵守	十分な余裕をもって工期限内に完成した		工期限内に完成した		工期限内に完成しなかった
TECRISの登録		登録を適切に行った場合 登録を行わなかった場合 「登録を行わなかった場合」とは共通仕様書に定める期限内に登録をしなかった場合をいう	0点 - 5点			

項目	細別	a	b	c	d	e
専門技術力	目的と内容の理解	業務の目的、内容を非常によく理解していた	よく理解していた	普通	あまり理解していなかった	全く理解していなかった
	現地状況の把握	現地調査を綿密に行い、現地を十分把握していた	aほどではないが、よく把握していた	普通	あまり把握していなかった	現地調査を行ってはず現地を全く把握していなかった
	提案力	検討された提案内容が非常に優れていた	検討された提案内容が良かった	普通	検討された提案内容が単純なものであった	提案内容が全局的を得ていなかった
	技術的内容	業務実施における技術的内容が適切であった	aほどではないが、適切であった	普通	eほどではないが、あまり適切ではなかった	技術的内容に理解出来ない面があった
	十分な技術力	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応において、十分な技術力を有していた	aほどではないが、技術力を有していた	普通	eほどではないがあまり技術力がなかった	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応において、十分な技術力がなかった
	安全対策	事故の未然防止に対する取組みが特によかった	aほどではないが、事故の未然防止に対する取組みが見られた	普通	eほどではないが、事故の未然防止に対する取組みが見られなかった	事故の未然防止に対する取組みが全く見られなかった
管理技術力	調整能力	関連事業者及び地元関係者との調整を積極的に行い苦情が一切なかった	aほどではないが、調整を行いあまり苦情がなかった	普通	eほどではないが、調整があまりされず苦情があった	全く調整がされず、苦情が多かった
	打合せ協議	指示、協議事項を正確に理解し、適切な議事録が作成されていた	aほどではないが、適切な議事録が作成されていた	普通	eほどではないが、あまり理解せず議事録が作成されていない	指示、協議事項を全く理解しておらず、議事録も作成していない
取組姿勢	密接な連絡	発注者への密接な連絡を実施するよう努力していた	aほどではないが、努力が見られた	普通	eほどではないが、あまり努力が見られなかった	発注者への密接な連絡を実施するよう努力が全くなかった
成果品	目的の達成度	当初の業務目的に照らし、満足できる内容の成果となっていた	aほどではないが、ほぼ満足できる内容の成果となっていた	普通	満足できる内容の成果とは言えない中途半端な部分が一部あった	業務目的と全く違う成果物であった
	既存資料の収集	既往の調査文献や資料を十分調査、整理を行っていた	aほどではないが、既往の調査文献や資料を調査、整理を行っていた	普通	既往の調査文献や資料を調査、整理が不十分であった	既往の調査文献や資料の調査が行われていなかった
	解析結果	解析方法、結果について十分な検討がなされ、適切な結果となっていた	aほどではないが、適切な結果となっていた	普通	eほどではないが、あまり適切な結果ではなかった	解析方法、結果について十分な検討がされず、適切な結果ではなかった
	必要書類の整理	契約関係書類、打合せ書類等の必要書類の整理が非常に良かった	aほどではないが、よかった	普通	eほどではないが、一部整理ができていなかった	契約関係書類、打合せ書類等の必要書類の整理ができていなかった
工程管理能力	工期の遵守	十分な余裕をもって工期内に完成した		工期内に完成した		工期内に完成しなかった
TECRISの登録		登録を適切に行った場合 0点 登録を行わなかった場合 - 5点 「登録を行わなかった場合」とは共通仕様書に定める期限内に登録をしなかった場合をいう				

項目	細別	a	b（普通）	c	d
専門技術力	現地状況の把握		発注業務全てを調査積算していた。	発注業務に一部調査もれがあった。	発注業務の調査が不十分であった。
	提案力	工法検討（フロー図）、経済比較、文献等を基に提案内容が非常に優れていた。	検討された提案内容が良かった。	提案内容が単純なものであった。	提案内容が全般的を得ていなかった。
	補償基準に精通	補償基準に十分精通しており、重要な点については解説等が添付されていた。	補償基準に精通していた。	補償基準に精通していない部分が見られ、指示する点が多かった。	補償基準に精通しておらず、指示する点が非常に多かった。
管理技術力	権利者対応		権利者に対する対応がよかった。	権利者に対する対応にまずい面があった。	権利者に対する対応がまずく支障が生じた。
取組姿勢	発注者との連絡等		発注者へ必要な連絡を行い、指示事項に迅速に対応していた。	発注者への連絡が少なく、指示事項についても迅速な対応ではなかった。	発注者への連絡が少なく、指示事項について努力が見られなかった。
成果品	必要資料の収集		算出根拠等に関する資料が完備されていた。	算出根拠等に関する資料が指示により概ね完備された。	算出根拠等に関する資料が指示しても完備されなかった。
	単純ミスの有無		計算違い、図面の書き誤り等の単純ミスが殆どなかった。		計算違い、図面の書き誤り等の単純ミスが非常に多かった。
	成果品の整理	資料等も含めて成果品の整理が非常によかった。	整理された見やすい成果品であった。	一部整理ができていなかった。	整理が不十分で、見づらい成果品であった。
工程管理能力	工期の遵守		成果品が、工期内に納品された。		成果品が、工期内に納品されなかった。

（注）評定の根拠については、整理しておくこと。